

ボッチャ大会 & 障害者疑似体験会 実施要領

1. 開催日：令和8年2月19日（木）13時00分集合 ※受付12時00分開始
16時30分終了予定
2. 会場：京王アリーナ TOKYO サブアリーナ
3. 目的：①障害のある人・ない人、誰もが楽しめるパラスポーツを知っていただき、障害者への理解と共感を深め、またパラスポーツの楽しさを体験いただき、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現を目指していただく。
②障害者疑似体験を通して、実際に制限のある状態を体験し、リアルな気づきを得て、日常生活や職場での勤務においてどのような配慮が必要か考えていただく。
4. 参加者：東京会会員
ボッチャ大会は、団体戦（各支部6名以内で構成）となります。
ボッチャ大会の応援は、2階観客席での観戦や応援は可能とする。
※2階観客席には限りがございます。
※応援時は、音が鳴る応援グッズは使用できません。
5. 参加費：無料
6. 全体概要
・参加チームをA・B・C・Dの4ブロックに分け、A・Bブロックがボッチャ大会を実施しているとき、C・Dブロックは障害者疑似体験を実施。
7. ボッチャ大会概要
・各ブロックで1エンド制の総当たり戦とする。
・決勝戦及び3位決定戦は2エンド制とする。
・A・Bブロックの勝者とC・Dブロックで決勝戦及び3位決定戦を行う。
8. 障害者疑似体験会概要
・視覚障害者の疑似体験としてブラインドスポーツ体験（ゴールボール）を実施する。
・聴覚障害者の疑似体験として手話体験を実施する。

〔ボッチャの解説〕

●ボッチャとは

ボッチャはヨーロッパ（イタリア）で生まれ、重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障害者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目となっています。

年齢、性別、障がいのあるなしにかかわらず、すべての人が一緒に競い合えるスポーツです。障がいによりボールを投げることができなくても、ランプ（勾配具）を使い、自分の意思をランプオペレーターに伝えることができれば参加できます。

●競技方法

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競います。

使用するコートは、おおよそバドミントンコート程度の大きさです。

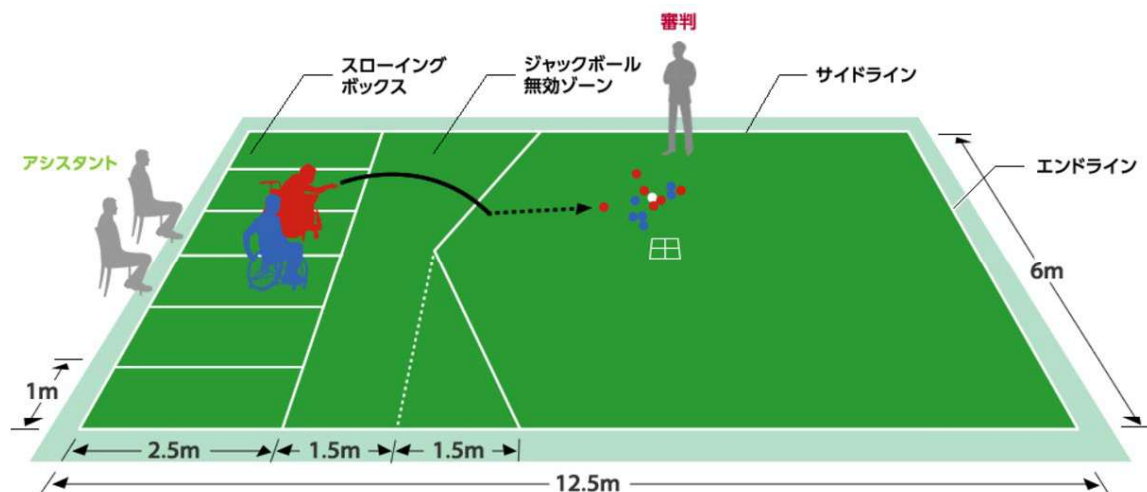


図 パラスポーツを応援するWEBマガジンより

<https://sportrait-web.com/games/articles/?article=118>

●参考動画

・【動画で知る！パラスポーツ】これがボッチャだ！（1分30秒）日本財団パラスポーツサポートセンター

<https://www.youtube.com/watch?v=5062pDZba2w>



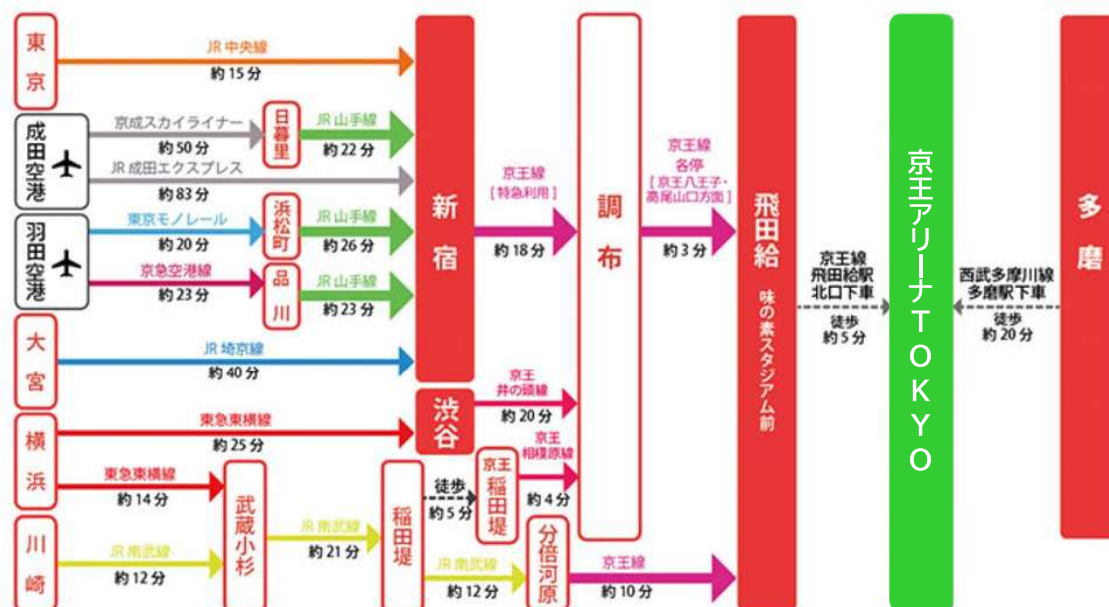
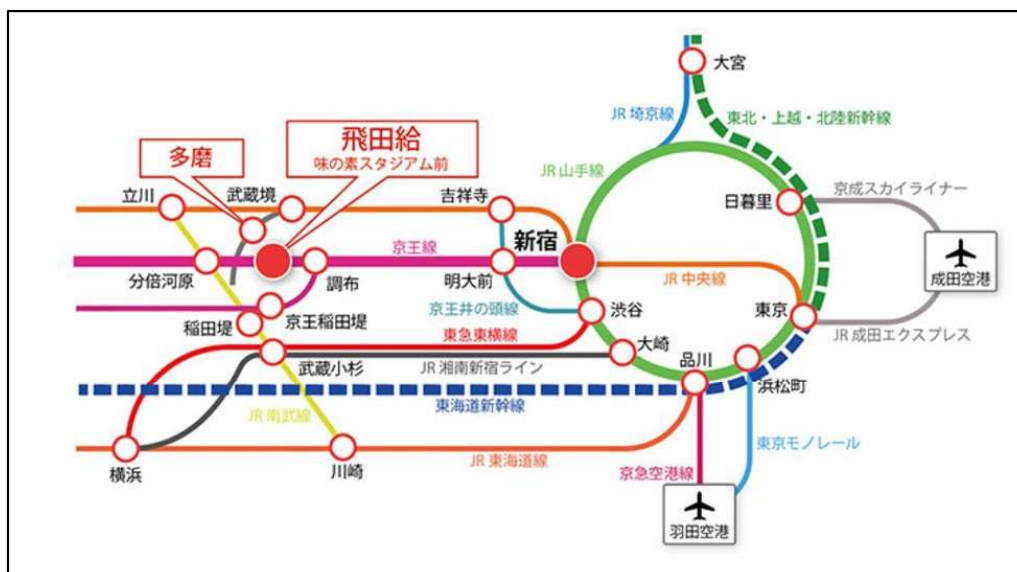
・ボッチャをやってみよう（5分10秒）公益財団法人 日本パラスポーツ協会

<https://www.youtube.com/watch?v=p-cl16bjauo>



(別添)

交通アクセス



※所要時間は特急・急行・快速などを利用した場合の目安です。

※乗換時間は含みません。

周边地图



京王アリーナ TOKYO は調布市の西側にあり、最寄りの駅は京王線飛田給駅と西武多摩川線多磨駅となります。

施設を中心に東側にはスタジアム通りを挟んで味の素スタジアムが隣接しており、北側には武蔵野の森公園の豊かな緑が広がっています。

